

調査の概要

対象…市内に居住する18歳以上の男女1,300人
方法…設問法によるアンケート調査(無記名)
期間…28年8月1日～31日
内容…●回答者の属性
 ●市政に対する総合的な満足度
 ●施策ごとの満足度・重要度
 ●施策の優先度
 ●施策の成果指標として定点観測する項目

市民意識調査は、市が行っている施策について、市民が感じている満足度および重要度を定期的に把握し、今後の施策の方向性を検討する基礎資料にするとともに、行政評価や事業企画などに活用し、行政サービスの改善につなげることを目的に行っています。調査は2年に一度実施しており、今回で6回目です。

**平成28年度
市民意識調査の
結果を公表します**

問い合わせ
 広聴広報課 ☎72-8229

キーワード “北上市の施策”

市には、進むべき方向性を示す羅針盤のような役割を持つ「北上市総合計画」という重要な計画があります。この計画を構成するひとつに、分野ごとの基本的方向性を定める「基本計画」があり、本調査では、これを施策と呼んでいます。

基本計画(施策)は「子育て環境の充実」「地域環境保全の推進」「魅力ある地域づくりの推進」など全部で26ありますが、本調査では、市民の皆さんに分かりやすいように一部細分化し、30の施策について伺いました。

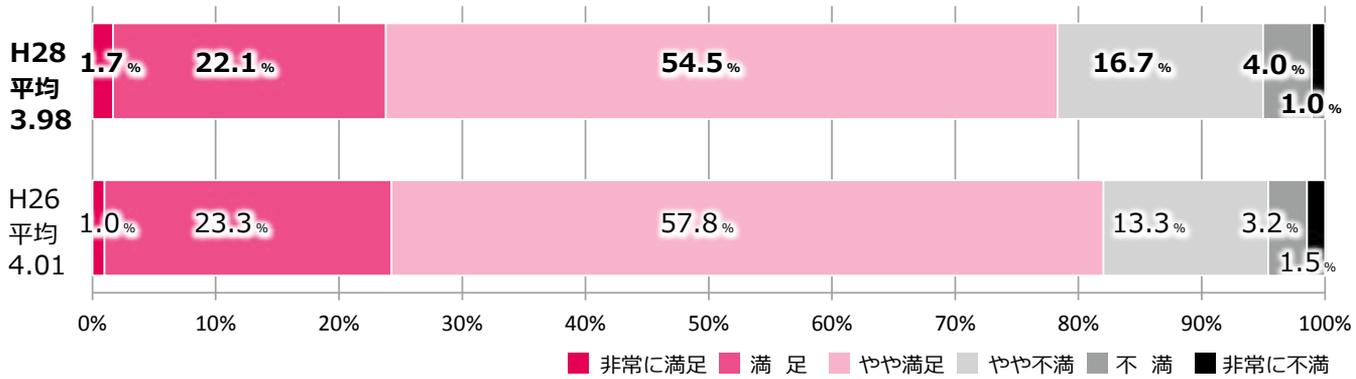
調査結果

調査票の回収結果：523／1300人(40.2%) 【前回：444／1300人(34.2%)】

1 市民総合満足度【6点満点】

市政全般の満足度について、「非常に満足」6点、「満足」5点、「やや満足」4点、「やや不満」3点、「不満」2点、「非常に不満」1点として、加重平均を算出しました。

①全体の結果

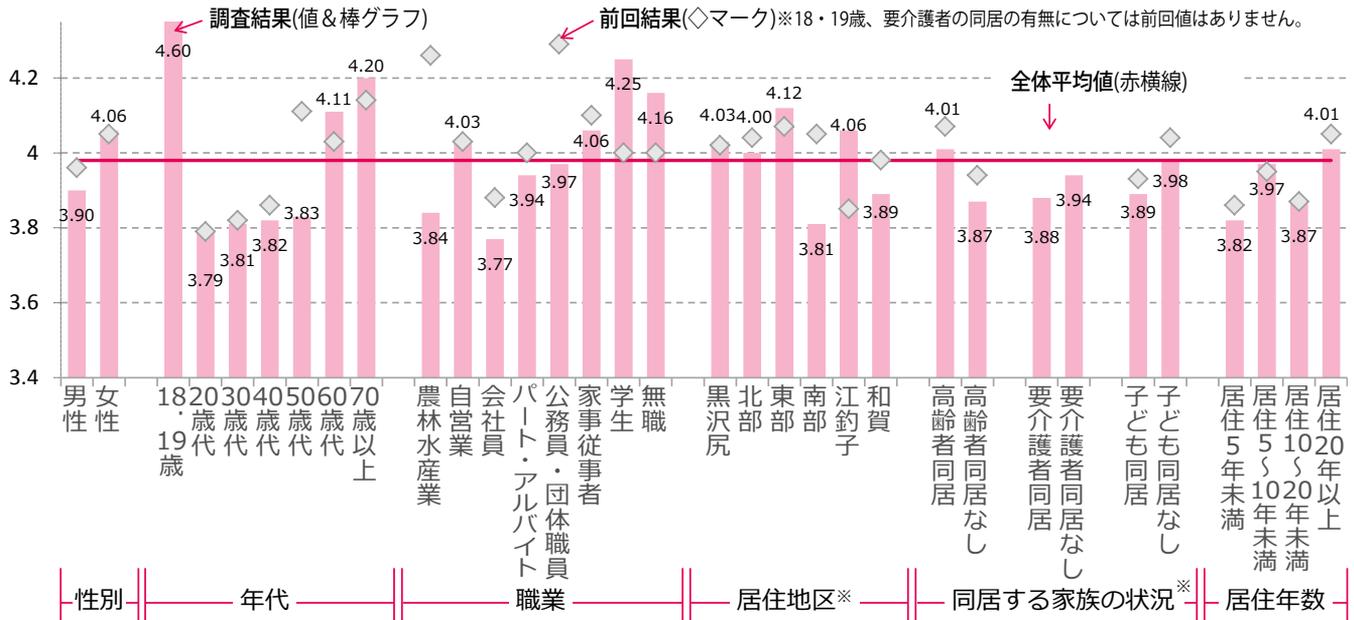


<解説>第1回から第5回まで上がり続けてきた総合満足度ですが、今回の調査で初めて下がりました。「非常に満足」と答えた人が微増、「非常に不満」と答えた人が微減しましたが、それ以上に「やや満足」と答えた人が減少し、「やや不満」と答えた人が増加しました。

【参考】市民総合満足度のこれまでの推移

	今回 (平成28年)	第5回 (26年)	第4回 (24年)	第3回 (22年)	第2回 (20年)	第1回 (18年)
市民総合満足度(平均)	3.98	4.01	3.94	3.85	3.78	3.66

②属性別の結果



※居住地区…北部(飯豊・二子・更木)、東部(立花・黒岩・口内・稲瀬)、南部(相去・鬼柳)

※同居する家族の状況…高齢者(65歳以上)、子ども(高校生以下)

<解説>年代別、職業別、居住地区別で、それぞれ平均満足度に大きな差が出ています。また、前回よりも平均満足度が下がっている属性が多くなっています。

2 施策ごとの満足度(上位10施策)【6点満点】

施策ごとの満足度の回答割合と平均満足度。平均満足度は、「非常に満足」6点、「満足」5点、「やや満足」4点、「やや不満」3点、「不満」2点、「非常に不満」1点として加重平均を算出しました。

「比較」の見方 ▲ 前回調査と比べ5位以上上昇したもの ◀▶ 1〜4位変動があったもの = 変動がなかったもの

順位	比較	前回順位	施策名	満足度					平均満足度	前回差	
				非常に満足	満足	やや満足	やや不満	不満			
1	▲	5	災害に強いまちづくり	■	■	■	■	■	■	4.35	+0.26
2	=	2	広域行政の推進	■	■	■	■	■	■	4.29	+0.09
3	▲	4	健康づくりの推進と地域医療の充実	■	■	■	■	■	■	4.27	+0.12
4	▶	3	芸術文化の振興・国際交流の推進	■	■	■	■	■	■	4.15	-0.01
5	▶	1	スポーツの振興	■	■	■	■	■	■	4.10	-0.16
6	▲	11	快適な居住環境の形成	■	■	■	■	■	■	4.08	+0.19
7	▲	16	学校教育の充実・家庭や地域の教育力の向上	■	■	■	■	■	■	4.08	+0.24
8	=	8	地球環境保全の推進	■	■	■	■	■	■	4.04	+0.11
9	▲	20	子育て環境の充実	■	■	■	■	■	■	4.03	+0.22
10	▲	25	魅力ある農林業の振興	■	■	■	■	■	■	4.02	+0.29

全施策平均満足度 3.96 (前回調査 3.87)

■ 非常に満足 ■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満 ■ 非常に不満

<解説>1位の「災害に強いまちづくり」はほとんどの年代で満足度が高い結果となりました。「配布されたハザードマップで台風被害への備えができた」「日頃から訓練を行い、意識向上を図るべき」などの意見が寄せられました。

3 施策ごとの重要度(上位10施策)【6点満点】

施策ごとの重要度の回答割合と平均重要度です。平均重要度は、「非常に重要」6点、「重要」5点、「やや重要」4点、「あまり重要でない」3点、「重要でない」2点、「全く重要でない」1点として加重平均を算出しました。

順位	前回比較	前回順位	施策名	非常に重要	重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない	全く重要でない	平均重要度	前回差
1	↔	2	子育て環境の充実							5.06	+0.05
2	↔	1	高齢者や障がい者などの自立した生活への支援							4.99	-0.03
3	↔	4	災害に強いまちづくり							4.99	+0.06
4	↔	5	健康づくりの推進と地域医療の充実							4.99	+0.07
5	↔	6	学校教育の充実・家庭や地域の教育力の向上							4.94	+0.02
6	↔	3	道路環境の整備（維持・除排雪）							4.89	-0.04
7	↔	8	安全・安心な地域社会の構築							4.79	-0.04
8	↔	9	暮らしを支える上下水道の充実							4.79	-0.01
9	↑	17	効果的な行政運営と強固な財政基盤の構築							4.73	+0.14
10	↑	16	共に支えあう地域福祉の推進							4.71	+0.11

全施策平均重要度 4.58（前回調査 4.61）

■ 非常に重要 ■ 重要 ■ やや重要 ■ あまり重要でない ■ 重要でない ■ 全く重要でない

<解説>順位は入れ替わっていますが、上位8位までは前回と同じ施策が並んでいます。

1位の「子育て支援の充実」については、子どもや妊産婦への医療費助成などの医療的支援の充実を求める意見や、保育環境の向上を求める意見が多く寄せられました。

4 施策ごとの改善需要度(上位10施策)

改善需要度とは、施策ごとの平均重要度の値と平均満足度の値の差を言います(平均重要度－平均満足度)。この値が大きいくほど、重要度の高さに対して満足度が低いギャップのある施策と考えられ、満足度を向上させるための改善が必要となります。

順位	前回比較	前回順位	施策名	改善需要度(図)			改善需要度	前回差
1	↔	3	子育て環境の充実	5.06	4.03	1.03	1.03	-0.18
2	＝	2	高齢者や障がい者などの自立した生活への支援	4.99	3.97	1.02	1.02	-0.20
3	↔	1	道路環境の整備（維持・除排雪）	4.89	3.91	0.99	0.99	-0.32
4	↑	9	効果的な行政運営と強固な財政基盤の構築	4.73	3.84	0.88	0.88	-0.02
5	＝	5	みんなで支える公共交通体系の構築	4.57	3.7	0.87	0.87	-0.19
6	↔	4	学校教育の充実・家庭や地域の教育力の向上	4.94	4.08	0.86	0.86	-0.22
7	＝	7	安全・安心な地域社会の構築	4.79	3.95	0.85	0.85	-0.10
8	↑	18	暮らしを支える上下水道の充実	4.79	3.96	0.82	0.82	+0.10
9	↔	11	総合的・計画的な土地利用	4.35	3.63	0.72	0.72	-0.13
10	↑	15	健康づくりの推進と地域医療の充実	4.99	4.27	0.71	0.71	-0.06

■ 平均重要度 ■ 平均満足度 ■ 改善需要度

<解説>ほとんどの施策において、前回と比較すると、改善需要度の値が下がりました。

上位10位以内で唯一、改善需要度が増加した「暮らしを支える上下水道の充実」については、使用料金の低減化や、公共下水道の範囲の拡大、合併浄化槽の補助の拡大などを求める意見が寄せられました。

※「比較」の見方 ↑ 前回調査と比べ5位以上上昇したもの ↔ ↕ 1～4位変動があったもの = 変動がなかったもの

5 施策の優先度(上位10位)

今後優先的に実施していくべき施策として回答された割合です。回答者自身にとって特に重要で、優先的な実施を望む施策を3つ選択していただき、その合計値から割合を算出しました。

順位	前回比較	前回順位	施策名	(票数)	優先度	前回差	割合の程度
1	■	1	子育て環境の充実	(236)	48.2%	+9.2%	回答者の2.1人に1人がこの施策を選択
2	■	2	高齢者や障がい者などの自立した生活への支援	(198)	40.4%	+4.6%	2.5人に1人
3	■	3	安全・安心な地域社会の構築	(105)	21.4%	+1.1%	4.7人に1人
4	■	4	学校教育の充実・家庭や地域の教育力の向上	(92)	18.8%	-1.1%	5.3人に1人
5	■	5	健康づくりの推進と地域医療の充実	(91)	18.6%	+0.4%	5.4人に1人
6	◇	8	災害に強いまちづくり	(73)	14.9%	+1.4%	6.7人に1人
7	◇	9	道路環境の整備(維持・除排雪)	(70)	14.3%	+1.5%	7.0人に1人
8	◇	7	活気ある商工業と観光の振興	(69)	14.1%	-0.5%	7.1人に1人
9	◇	6	地域産業を担う人づくりと雇用環境の向上	(66)	13.5%	-4.5%	7.4人に1人
10	◇	11	共に支えあう地域福祉の推進	(52)	10.6%	+3.3%	9.4人に1人

優先度=獲得票数÷回答者数 ※回答者数=490人(全回答のうち、無回答や、3つ以上選択している回答者を除いた人数)

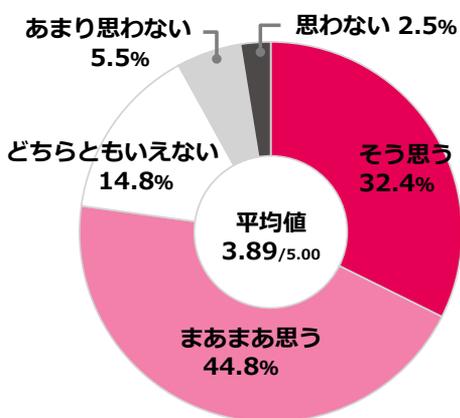
<解説>上位5位までは前回と全く同じ施策が並んでいますが、1位と2位の値が特に増えています。この2つの施策の優先度は年々増え続けており、すべての年代、職業、地域において、1位と2位を独占しています。

1位・2位の施策に次いで、前回との差が大きいのは10位の「共に支えあう地域福祉の推進」で、3.3%の増加となりました。

6 北上市は住みやすいまちだと思いますか?【5点満点】

施策の評価のほかにも、市政に生かすための質問をいくつか設定しました。その中から、「北上市の住みやすさ」についての調査結果をご紹介します。

①全体の結果



②属性別ランキング(属性別で平均値の高かった上位3つ)

順位	属性	平均値
1位	居住地区 江釣子	4.18
1位	年代 60代	4.18
3位	居住地区 東部	4.14

③具体的な理由(自由記述)

- ・買い物できる場所、病院も近くにあるので住みやすい。
- ・交通の便が良く、市外・県外主要都市へのアクセスがしやすい。
- ・災害が少ない。
- ・自然が豊かで、子育てしやすい。
- ・車がないと病院などへの交通が不便。除雪が大変。
- ・子どもを遊ばせる場(公園など)が少なく、医療費に関しても他に比べ優しくない。

7 今後の活用について

市は、市民意識調査の結果、「きたかみ未来創造会議」および「北上市基本構想等審議会」などの意見も踏まえて、重点施策などを決定しています。

今後も、総合計画後期基本計画や新規施策などについては、市民意識調査の結果や、市民の皆さんのご意見を参考に決定していきますので、ご理解とご協力をお願いします。

調査票や調査結果など詳しくは市のホームページをご覧ください。また、各地区の交流センターでも調査結果報告書をご覧ください。